防 音 ド ア

JIS A 4702 による遮音性能

遮音性による等級と性能（判定基準）が下表のように決められています。ドアセットの音響透過損失試験の結果を下のグラフに書き込み、曲線が全測定バンド（16周波数バンド）において、それぞれの等級線を下回らない遮音等級線を読み判定します。

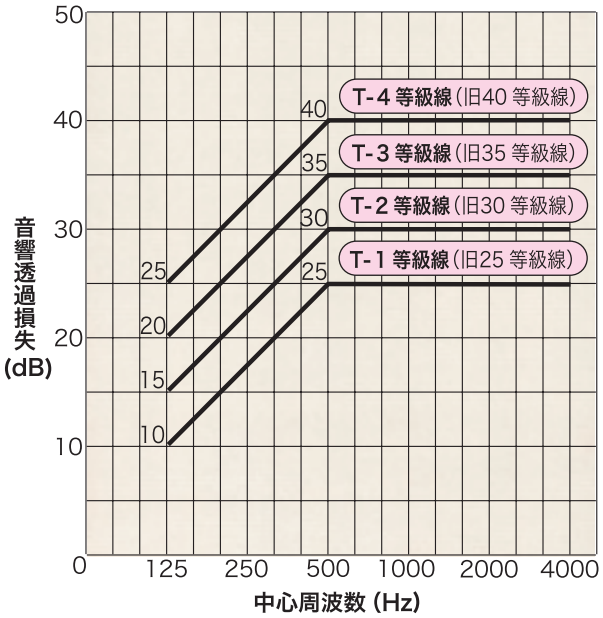
性能項目	等　級	等級との対応値	性　能
遮音性	T-1 T-2 T-3 T-4	遮音等級線 T-1 等級線 T-2 等級線 T-3 等級線 T-4 等級線	該当する等級について JIS A 4702：2021 に規定する遮音等級線に適合すること。

注 次の（1）又は（2）のいずれかに適合する場合、その等級で表される等級とする。

（1）測定点（16点：試験データの黒丸●）が、すべて該当する遮音等級線を上回ること。なお、遮音等級線を下回る値の合計が3dB以下の場合は、その遮音等級とする。

（2）全周波数帯域において、オクターブ帯域の換算値（6点：試験データの白丸○）がすべて該当する遮音等級線を上回ること。なお、遮音等級線を下回る値の合計が3dB以下の場合は、その遮音等級とする。

■遮音等級線



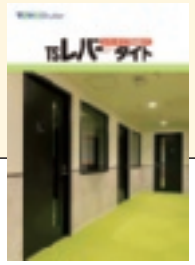
■騒音の目安

騒音レベル dB	身近にある環境例	感　覚
110～100	電車が通る時のガード下・プレス機の音	聴力機能障害
90～80	電車の中・空調機械室・ボーリング場	きわめてうるさい
70～60	街頭・デパートの中・普通の会話	うるさい
50～40	静かな事務所・静かな公園・図書館	日常生活で望ましい範囲
30～20	ささやき・深夜の郊外	静か

本カタログに記載されている遮音等級は、ＪＩＳにより規定された実験室での試験方法により測定された性能値により判定された等級です。実際の建物に取付けた状態で測定した場合は、性能値に差異が生じることがあります。

■製品ラインナップ

種　類	型　式	遮音等級 片開き	遮音等級 両開き	頁　数
SAT	SAT	T-2	T-2	6
PAT	PAT	T-2	T-3	7,8
	PAT-RB	T-2	T-3	
	PAT-RA	T-4	T-4	
PAT（大型）	PAT-MRBF	T-2	T-2	9,10
	PAT-MRAF	T-4	T-4	
TS レバータイト	専用カタログ『TS レバータイト』をご覧ください。⇨			



S A T（準防音ドア）

日常生活で発生する騒音・雑音をシャットアウト。
建物内部はもちろん、外部回りにも使用できる「準防音ドア」。

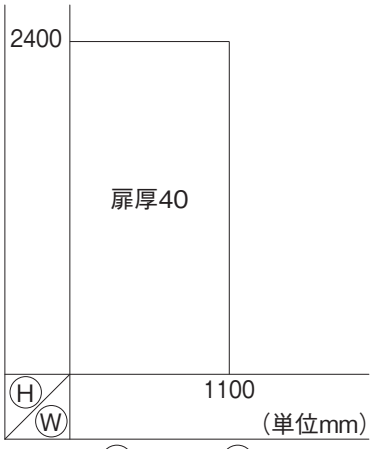
『防音ドア』に求められる機能は、外部から内部へ侵入する音および内部から外部へ漏れる音を遮ることにあります。自動車や工場など外部の騒音を遮り、ピアノ、カラオケなどの室内の音を漏らさない「SAT（準防音ドア）」。密着性・気密性にすぐれ、断熱効果も向上。日常生活を快適に保ちます。

■標準仕様
扉　表面材：溶融亜鉛めっき鋼板1.6t〔さび止め塗装〕
　　力　骨：溶融亜鉛めっき鋼板2.3t
　　中　骨：溶融亜鉛めっき鋼板1.6t
　　枠　　：溶融亜鉛めっき鋼板1.6t/2.3t
　　〔さび止め塗装〕
くつずり：ステンレス鋼板1.5t〔ヘアライン仕上げ〕
タイト材：EPDM

■標準寸法
扉見込：40mm
枠見込：100mm以上

■標準金物
丁番またはピボットヒンジ
ドアクローザ
錠前
戸当り
フランス落し

■設計範囲



片開き　Ⓦ1,100×Ⓗ2,400
両開き　Ⓦ2,200×Ⓗ2,400

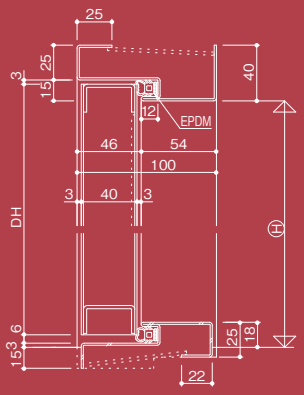
• S A T

■遮音等級
片開き　T-2
両開き　T-2

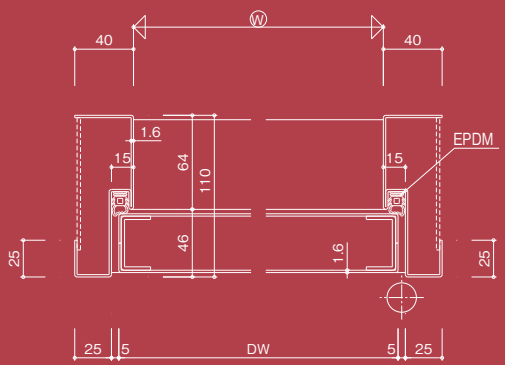
SAT（準防音ドア）

【単位：mm】

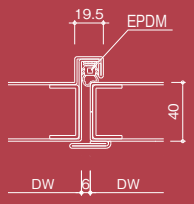
■縦断面詳細図



■横断面詳細図



■召合せ詳細図



ＰＡＴ（完全防音ドア）

条件に応じて選べる2つのグレード、「PAT」「PAT-R」。
ハイグレードの遮音性能を誇る「完全防音ドア」。

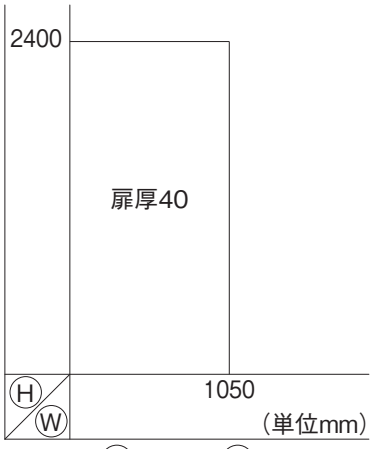
「PAT（完全防音ドア）」は扉の四方に、ドア枠の気密ゴムに食い込んで密着性を高めるステンレス製エッジを配し、さらに締付金物を使って気密性を向上させました。

■標準仕様
扉　表面材：溶融亜鉛めっき鋼板1.6t〔さび止め塗装〕
　　力　骨：溶融亜鉛めっき鋼板2.3t
　　中　骨：溶融亜鉛めっき鋼板1.6t
ＡＴエッジ：ステンレス鋼板1.5t〔ヘアライン仕上げ〕
　　枠　　：溶融亜鉛めっき鋼板1.6t/2.3t
　　〔さび止め塗装〕
くつずり：ステンレス鋼板1.5t〔ヘアライン仕上げ〕
タイト材：クロロプレンゴム

■標準寸法
扉見込：40mm
枠見込：120mm以上

■標準金物
丁番またはピボットヒンジ
ドアクローザ
グレモン装置
戸当り

■設計範囲



片開き　Ⓦ1,050×Ⓗ2,400
両開き　Ⓦ2,100×Ⓗ2,400

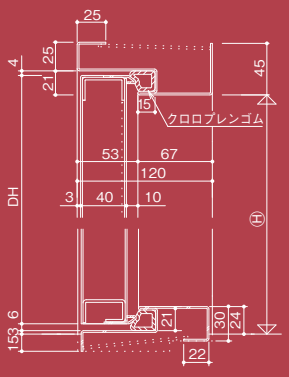
・ＰＡＴ

■遮音等級
片開き　T-2
両開き　T-3

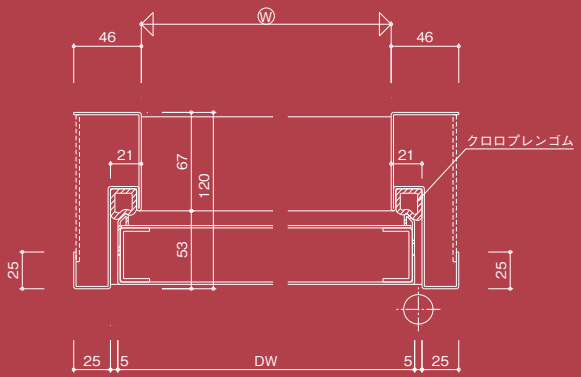
PAT（完全防音ドア）

【単位：mm】

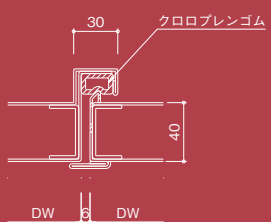
■縦断面詳細図



■横断面詳細図



■召合せ詳細図



• P A T - R B

「PAT-RB」は扉の内部にもロックウールを充填し、すぐれた吸音性能を確保。

■遮音等級
片開き　T-2
両開き　T-3

• P A T - R A

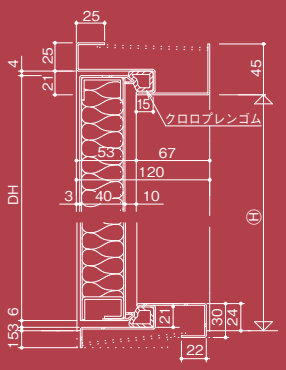
「PAT-RA」は「PAT-RB」を独立中骨とすることで、さらに遮音性能を向上させた製品です。

■遮音等級
片開き　T-4
両開き　T-4

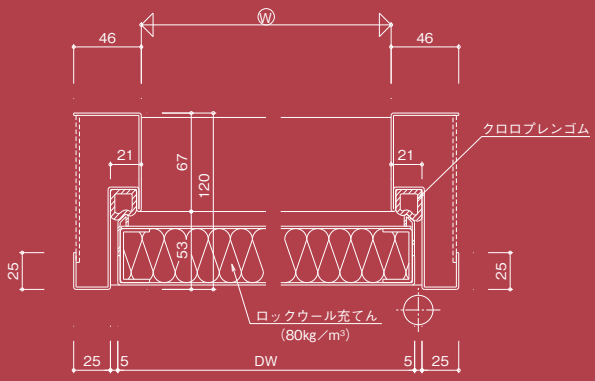
PAT-RB/RA（完全防音ドア）

【単位：mm】

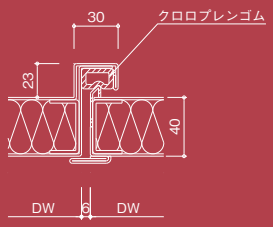
■縦断面詳細図



■横断面詳細図



■召合せ詳細図



ドアの各種性能

	SAT		PAT		PAT-RB		PAT-RA	
	片開き戸	両開き戸	片開き戸	両開き戸	片開き戸	両開き戸	片開き戸	両開き戸
遮音性能	T-2	T-2	T-2	T-3	T-2	T-3	T-4	T-4
気密性能	A-4	A-4	A-4	A-4	A-4	A-4	A-4	A-4
水密性能	W-2	W-1	W-4	W-2	W-4	W-2	W-4	W-2
耐風圧性能	S-5	S-5	S-6	S-6	S-6	S-6	S-6	S-6

※試験体寸法　片開き　Ⓦ850×Ⓗ1,800
　　両開き　Ⓦ1,800×Ⓗ2,000
※遮音性能はあくまでも目安であり、遮音設計を考える場合には、周波数分析を行うなど、騒音の種類をよく知ることが必要です。

PAT（大型）

**PAT-Rシリーズを大型化し、標準化しました。
防音ドアで、扉の最大サイズはⓦ1,750×Ⓗ3,500（両開きでⓦ3,500×Ⓗ3,500）迄対応可能となりました。**

■標準仕様
扉　表面材：溶融亜鉛めっき鋼板1.6t〔さび止め塗装〕
　　力　骨：溶融亜鉛めっき鋼板2.3t
　　中　骨：溶融亜鉛めっき鋼板2.3t
　　枠　　：溶融亜鉛めっき鋼板2.3t〔さび止め塗装〕
くつずり：ステンレス鋼板2.0t
　　〔ヘアライン仕上げ〕
タイト材：マグネット入りゴム

• PAT-MRBF

「PAT-MRBF」は「PAT-RB」を大型化する上で、締付金物とオリジナルのマグネット入りゴムを追加し、遮音性能を継持しています。

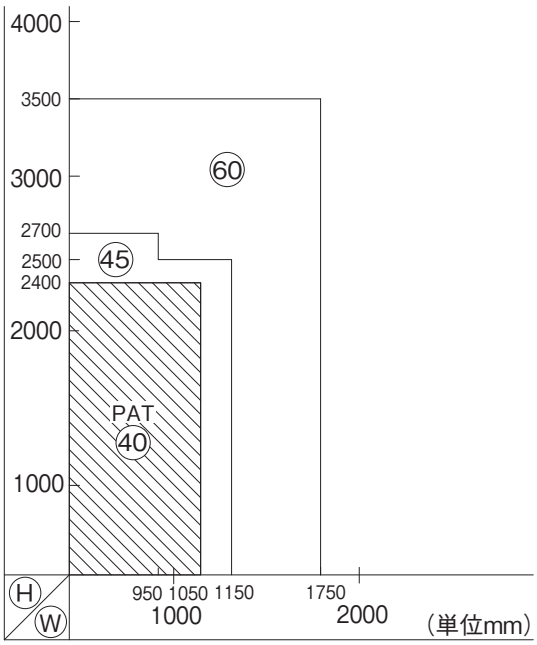
■遮音等級
片開き　T-2
両開き　T-2

• PAT-MRAF

「PAT-MRAF」は「PAT-MRBF」を独立中骨とし、扉下部にヒレゴムを追加することで、さらに遮音性能を向上させた製品です。

■遮音等級
片開き　T-4
両開き　T-4

■設計範囲



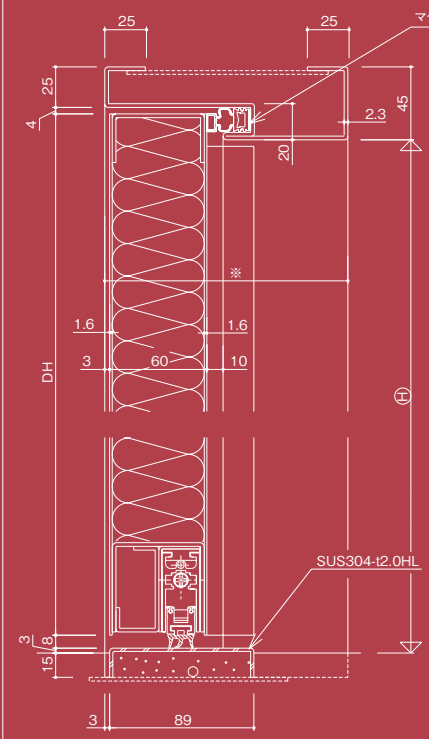
片開き　Ⓦ1,750×Ⓗ3,500
両開き　Ⓦ3,500×Ⓗ3,500

㊵、㊺、㊿は扉厚を示します。

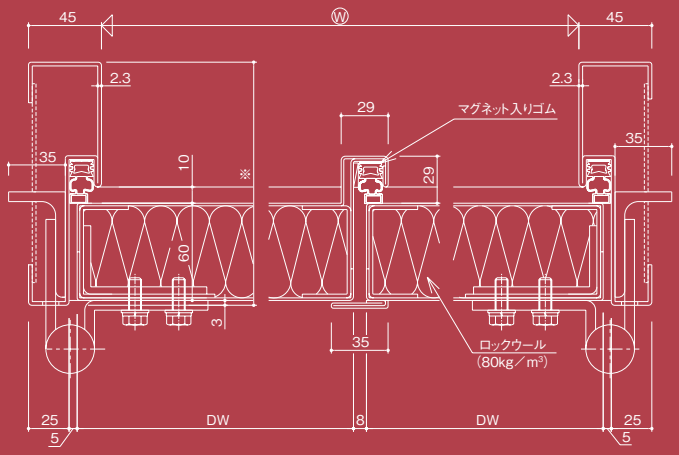
PAT-MRBF

【単位：mm】

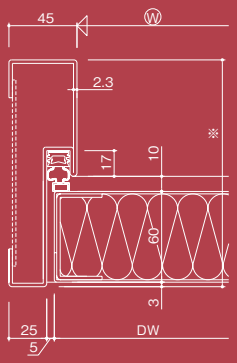
■縦断面詳細図



■横断面詳細図



■戸先詳細図

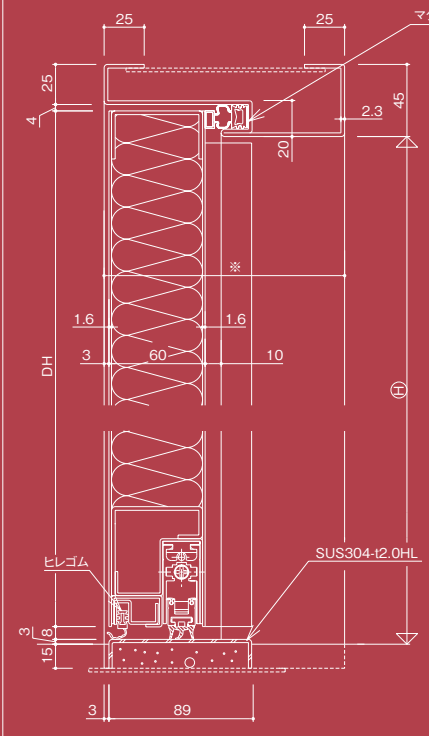


※印寸法は、現場納まりにより設定すること。

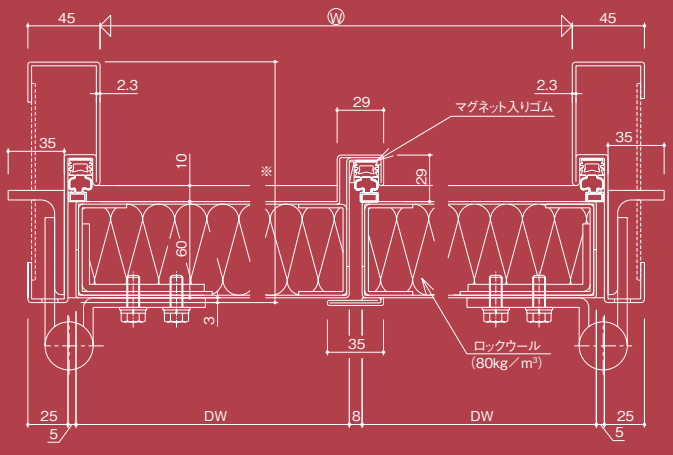
PAT-MRAF

【単位：mm】

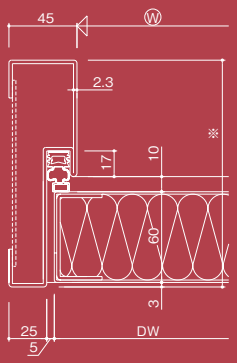
■縦断面詳細図



■横断面詳細図



■戸先詳細図



※印寸法は、現場納まりにより設定すること。